

令和6年度 大楽毛地区開校準備協議会での協議内容	
第5回 会議	<p>日程:2024(令和6)年6月6日 場所:大楽毛中学校 1階 学習室</p> <p><b>【議題】</b></p> <p>(1) 教育部会について 同部会のR6年度取組予定、小・中連携や学校間交流に関する報告</p> <p>(2) 制服・ジャージについて 制服デザインについては、学校内でコミュニティ・スクール協議会委員等による制服検討委員会を立ち上げ、検討していく旨の報告</p> <p>(3) 通学の安全確保について 新校舎となることにより通学距離が延びる児童がいることから、新たなスクールバスの路線や通学路の変更等に関する今後の協議のための「たたき台」についての事務局による説明</p> <p>(4) 校章について アンケート結果を踏まえ協議の結果、小学校の校章にペガソスの羽をつけたものに決定</p>
	<p>日程:2024(令和6)年9月19日 場所:大楽毛中学校 3階コンピュータ室</p> <p><b>【議題】</b></p> <p>(1) 制服・ジャージについて 下記について説明が行われ、詳細については、今後も協議を継続することが示された。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度の開校と同時に、8年生、9年生が新しい制服を着用すること</li> <li>・令和7年度の大楽毛中学校の新1年生は制服を購入せず、同年度の1年間指定ジャージで対応すること</li> <li>・入学式等の儀式においては、相応しい服装で対応すること</li> </ul> </p> <p>(2) 就学すべき学校の指定の変更等について  <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校選択制ではなく、現行の指定校変更制度に「義務教育学校への通学を希望する・しない」の2項目を追加・拡充する市教委案についての説明、意見交換</li> <li>・義務教育学校開校に伴う校区・通学区域の変更後における児童館・放課後児童クラブ利用等について、市役所内部で今後検討される旨の説明</li> </ul> </p>
第6回 会議	



大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会

# 協議会ニュース

2023(令和5年)6月

「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」が設置され、協議が始まりました。

## ■「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」とは

大楽毛小学校、大楽毛中学校の統合により、新しい義務教育学校を開校するまでには、さまざまなことを決定しなければなりません。

そのため、これらの協議を行うために設置されたのが、「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」です。

この協議会は、PTA、地域の代表、学校の代表など、17名で構成されております。

- ・児童生徒の保護者の代表者 ・地域にある未就学児童の関係者
- ・コミュニティ・スクール協議会の代表者 ・地域や町内会等の関係者 ・校長及び教頭

## ■どのようなことを協議するのか

開校までには、さまざまなことを協議し、決定しなければなりません。この協議会では、次の事項について協議・決定を行います。

- ①学校名、校歌、校章に関すること。
- ②通学の安全確保等に関すること。
- ③教育課程の編成、魅力と特色ある学校づくりに関すること。
- ④制服、ジャージに関すること。
- ⑤小学校と中学校の学校間交流に関すること。
- ⑥その他義務教育学校の開校準備に関すること。

## ■協議会の概ねのスケジュール

令和8年度(2026年度)の義務教育学校の開校に向けて、各年度で3~4回のペースで協議会の開催を予定しております。

今年度(令和5年度)においては、4回の協議会を開催し、まずは、新しい義務教育学校の「校名」を決定します。

今後、校歌・校章をどうするのかの協議を進める際にも、まずは校名が決まっていなければ、協議を進められないと考えられるため、校名の協議を優先して進めていただきたいと思います。

## 大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会 第1回会議が開催！

2023(令和5年)6月6日 午後6時30分から、大楽毛中学校3階コンピュータ室にて、「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」第1回会議が開催されました。

冒頭、釧路市教育委員会 岡部教育長より委員の皆様へ委嘱状の交付を行い、その後、事務局より協議会の設置設置要綱に基づく説明を行ったあと、「会議の公開について」、「協議のスケジュール」、「協議会ニュースの発行、配布方法」、「学校名の決定方法及び諸事項」について協議を行いました。

## 協議会ニュースを発行します

協議会においてどのようなことが協議され、どのような決定や方向性が示されたのかを、この「協議会ニュース」でお知らせすることが決定されました。

協議会ニュースは、事務局(釧路市教育委員会教育支援課)で発行し、児童生徒、校下の認定こども園の園児、保護者、教職員、地域住民の方々に配布いたします。

なお、「協議会ニュース」は釧路市ホームページでもご覧になれます。

URL <https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kyouiku/1005512/1005531/1012327.html>



## 「校名」は公募します！

第1回会議での協議の結果、新しい義務教育学校の「校名の決定方法」については、大楽毛小学校、大楽毛中学校の児童生徒・保護者・教職員、鶴野小学校の児童・保護者、「認定こども園よしの」並びに「釧路おたのしけ認定こども園」の園児・保護者・教職員、大楽毛小学校や大楽毛中学校の卒業生、また、大楽毛小・中学校区にお住まいの方から校名を公募したうえで決定することが決まりました。

この協議会ニュースと一緒に配布した「『学校名』を募集します」(応募要領)をご確認のうえ、別紙応募用紙に必要事項を記入のうえ、応募してください。

【公募期間】 2023年7月3日～8月2日まで

【応募・方法】 この協議会ニュースと一緒に配布した「『学校名』を募集します」(応募要領)、または、下記ホームページにアクセスしてご確認ください。

「大楽毛地区にできる新しい学校(義務教育学校)の「学校名」を募集します。」

URL <https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kyouiku/1005512/1005531/1012336.html>



次回の協議会開催は、8月下旬ごろを予定しております。

# 協議会ニュース

2023(令和5年)11月

令和8年度に開校予定の大楽毛地区における新しい義務教育学校の名前が「**釧路市立大楽毛学園**」となります。

## ■校名公募の結果

2023(令和5)年7月3日～8月2日の期間に、大楽毛小学校の児童・保護者・教職員・卒業生、大楽毛中学校の生徒・保護者・教職員・卒業生、鶴野小学校の児童・保護者、「認定こども園よしの」の園児・保護者・教職員、「釧路おたのしけ認定こども園」の園児・保護者・教職員、大楽毛小・中学校区にお住まいの方を対象として公募を行いました。

結果、**57件39案の応募**をいただきました。多数のご応募ありがとうございました。

## ■大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会 第2回会議開催

2023(令和5)年8月24日午後6時30分より、大楽毛中学校1階学習室にて、第2回目の会議が開催されました。

議題として、公募の結果を踏まえた「校名の選考」と、義務教育学校開校に向けた「校舎の整備」について協議を行いました。

### 【(1)校名の選考について】

公募でいただいた学校名案を踏まえ、審議した結果、まず、「釧路市立大楽毛義務教育学校」、「釧路市立大楽毛学園」、「釧路市立おたのしけ学園」、「釧路市立大楽毛小中学校」、「釧路市立おたのしけ義務教育学校」の5つの校名案を選び、後日、協議会委員にて投票を行い、その結果を踏まえて第3回会議で決定することとなりました。

### 【(2)校舎について】

校舎については、令和5年9月定例市議会にて校舎の増改築の基本・実施設計の補正予算議案の提出について、事務局から下記の説明とともに示され、承認されました。

- ① 義務教育学校の校舎は、「釧路市がめざす学校のすがた基本計画」に基づき、**現大楽毛中学校**を活用する。
- ② 大楽毛中学校の既存校舎は、職員室拡大や教室間仕切り等の改変工事を行う。
- ③ 増築棟をRC3階建てで建設し、特別支援教室、図書室、交流室、多目的室やエレベータ設置などの機能拡充を行い、3階部分は津波一時避難場所として位置づける。
- ④ 増築棟1階に大楽毛児童センターを併設する。
- ⑤ 工事期間は、令和7年度から着工し、既存棟改修は令和8年3月まで、増築棟は令和9年8月までを予定しており、義務教育学校は、まずは、令和8年4月から既存棟にて開校を予定する。
- ⑥ 教室などの配置については、今後、設計が進む段階で協議会にて協議を行う。

## ■大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会 第 3 回会議開催

2023(令和5)年10月25日午後6時30分より、大楽毛中学校1階学習室にて、第3回目の会議が開催されました。

議題は、「校名の選考について」、「校歌について」、「校章について」として協議等を行いました。

### 【(1)校名の選考について】

第2回会議に基づき、各委員に校名案へ投票していただいた結果を踏まえて第3回会議で決定することとなりました。その結果、「釧路市立大楽毛学園」7票、「釧路市立大楽毛義務教育学校」6票、「釧路市立大楽毛小中学校」3票、「釧路市立おたのしけ学園」1票、「釧路市立おたのしけ義務教育学校」0票となり、この結果を踏まえて協議会で審議した結果、新しい学校名を「釧路市立大楽毛学園」と選定しました。

### 【(2)校歌について】

新しい学校の校歌について協議の結果、現大楽毛小学校の校歌を引き継いで使用することで決定しました。

三	二	一	大 楽 毛 小 学 校 校 歌
広い原野も	山が僕らを	海が僕らに	
僕もわたしも	雲がわたしを	波がわたしに	
雪や寒さに	高く自由に	広い世界の	
大きく大きく	強く元気で	夢と希望と	
郷土の花に	郷土の誇りに	郷土の星に	
なるように	なるように	なるように	
負けないで	まねくのだ	うたうのだ	
のびのびと	誘うのだ	話すのだ	
	きよらかに	僕たちは	
	たくましい	よろこびの	

【参考】現大楽毛小学校の校歌

### 【(3)校章について】

新しい学校の校章について協議しましたが、もう少し時間をかけて慎重に検討することとなり、継続協議となりました。

次回協議会は、校章について協議を予定しておりますが、開催日程は未定です。

<https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kyouiku/1005512/1005531/1012327.html>



## 協議会ニュース

2024(令和6年)6月

令和8年度に開校予定の**(仮称)大楽毛学園の校章**は  
**「ペガサスの羽をつけた小学校の校章」**となります。

### ■校章アンケートの結果

2024(令和6)年2月28日～4月10日の期間に、大楽毛小学校の児童・保護者・教職員、大楽毛中学校の生徒・保護者・教職員の方を対象としてアンケートを行いました。

結果、142件の回答(新しいデザイン案15件を含む。)をいただきました。多数のご回答ありがとうございました。

このアンケートでは、次の①、②または③から良いと思うものを1つ選んで回答してもらうとしました。結果は次のとおりです。

①ペガサスの羽をつけた小学校の校章 88件(62%)



②小学校の校章 39件(27%)



③新しいデザイン 15件(11%)

このアンケート結果を踏まえて、6月6日の開校準備協議会で協議が行われた結果、校章は①「ペガサスの羽をつけた小学校の校章」に決まりました。

### ■学年の区切りは「4-3-2制」に決定

・義務教育学校は小中一貫の9年生の学校で、法令上・学習課程上は、1～6年生が前期課程、7～9年生が後期課程とされています。なお、学年の区切りについては学校毎に決めることができ、次のとおり、1～4年生の4年間、5～7年生の3年間、8～9年生の2年間の3つのステージ(段階)に分けること(4-3-2制)に決まりました。

学習課程	前期課程						後期課程		
学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
ステージ(段階)	ファーストステージ				セカンドステージ			サードステージ	

・制服のデザインについては、学校内でコミュニティ・スクール協議会委員の方々による制服検討委員会を立ち上げて検討します。

・「いつから制服を着るのか」、また「指定ジャージ」については、学年の区切り(4-3-2制)や制服の買換え回数などを説明した上で、保護者・児童生徒の意見を十分に聴きながら最終的に決めることが示されました。

## ■大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会 第4回会議開催

2024(令和6)年2月8日午後6時30分より、大楽毛中学校1階学習室にて、第4回目の会議が開催されました。

「校章について」、「校舎について」、「教育部会について」が議題となりました。

### 【(1)校章について】

「大楽毛小学校の校章」「大楽毛小学校と大楽毛中学校を組み合わせた校章」「公募でのデザイン」について、児童生徒・保護者・教職員にアンケートを実施し、その内容を踏まえて次回協議会にて協議することで決定されました。

### 【(2)校舎について】

事務局から校舎の基本設計(案)が示されました。委員からいただいた意見に対しては、学校と事務局で後日検討が行われました。

### 【(3)教育部会について】

学校から組織の構成・本協議会の部会としての役割についての説明、教育部会における協議の進捗についての報告・説明が行われました。学年の区切りは「4-3-2」というステージ制を前提として、今後の様々な検討が進められることとなりました。

## ■大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会 第5回会議開催

2024(令和6)年6月6日午後6時30分より、大楽毛中学校1階学習室にて、第5回目の会議が開催されました。

新たに協議会の委員となった方の紹介の後、「教育部会について」、「制服・ジャージについて」、「通学の安全確保について」、「校章について」が議題となりました。

### 【(1)教育部会について】

義務教育学校開校に向けた、大楽毛中学校・小学校における小中連携等の取組について報告がありました。

### 【(2)制服・ジャージについて】

制服検討委員会を立ち上げ、新制服・ジャージをどうしていくか決めていくことの説明があったほか、5年生から指定ジャージ、8年生から制服を着用することについては、ステージ制との整合性や買換えによる経済的負担などを説明し、保護者・児童生徒の意見を十分に聴きながら決めていくことが示されました。

### 【(3)通学の安全確保について】

新校舎となることにより通学距離が延びる児童がいることなどから、スクールバスの路線と通学路の変更等について、今後の協議のためのたたき台が示されました。

### 【(4)校章について】

校章のアンケート結果の報告の後、協議が行われ、(仮称)大楽毛学園の校章は、「ペガサスの羽をつけた小学校の校章」に決まりました。

次回協議会は、秋以降の開催を予定していますが、日程は未定です。

<https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kyouiku/1005512/1005531/1012327.html>

